

Rotary



WEEKLY REPORT

高山中央ロータリークラブ

2018～2019 年度 高山中央 RC 会長テーマ

「凡事徹底」～友情と情熱と行動と～



インスピレーションになるう

◆会長 高原 清人 ◆幹事 岩本 正樹 ◆会報委員長 道下 利一 ◆会報担当 久々野 国良

創立 1991 年 5 月 20 日

◇事務局 高山市本町1-2

飛騨信用組合本町サテライト出張所 3階

TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～

◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

<出席報告>

	会員数	出席会員	出席	Make-up	出席率
本日 1187 回	55 名	54 名	42 名	—	77.78%
前々回 1185 回	55 名	54 名	43 名	5 名	88.89%

<点 鐘>

会長 高原 清人

<ロータリーソング>

奉仕の理想

<会長の時間>

会長 高原 清人

皆さんこんにちは。

13 日、14 日と地区大会参加のため岐阜の地へ行って参りました。ご出席くださいました会員の皆様には、感謝申し上げますと共に、大変お疲れ様でございました。本日の例会は出席/プログラム委員会による地区大会報告となっております。和田委員長にはお世話になりますが、宜しくお願い致します。



さて、本年度の地区大会は、刃田バスターガバナー一年度の様な派手さはありませんでしたが、飾り気のない中でも、プログラムの内容は充実し、まさに木村ガバナーのお人柄が垣間見られるような素晴らしい大会となりました。

R I 会長代理の本田博己様は、実に木村ガバナーの意をよく理解され「理念をかかげ 意欲を喚起し 共に行動」の地区テーマとバリー・ラシン会長の R I テーマ「インスピレーションになるう」が如何にリンクしているか、更には、ロータリーはどこに進もうとしているのかなど、示唆に富んだお話をして頂きました。

また、基調講演をして頂いた西村栄時様には「会員基盤を整える～ロータリーを知り、ロータリーを楽しむ～」をテーマに、ロータリーの本質と真髄を学ばせて頂きました。圧巻は何といってもアグネス・チャンさんの記念講演でありました。幼少の頃よりのボランティアを通し、ユニセフ、アジア親善大使等とご活躍される中で、ご自身の体験により語られるその言葉、身振りは我々の心を揺さぶり、アグネス・チャンさんの世界に引き込まれる思いがしました。ロータリークラブが活動するヒントも多くちりばめられ、共感の持てる講演であったと感じました。あの「ひなげしの花」のアグネス・チャンのイメージとは程遠く、素晴らしい人に成長されたんだなと感激致しました。

最後に本年度も「R I 会長賞」を頂いてまいりました。本来ならば中田直前会長が頂くのが自然かと思いましたが、あえて偉そうにステージ上で本田 R I 会長代理より手渡して頂きました。第 14 代島会長より始まり 13 回目の会長賞ともなりますと、より一層重みを感じます。これは会員の皆様の汗と努力の重みではないかと思えます。改めて皆

様にお祝いの言葉を申し上げます。「13 回目の R I 会長賞受賞おめでとうございます。」

今年度も 14 回目のロータリー賞を目指して活動しているところではありますが、何より会員の皆様のご理解、ご協力が無いと、成し遂げることが出来ない事業であります。色々無理なお願いを申し上げる場面もあるかと思いますが、是非ご協力いただけますようお願い申し上げます、会長の時間と致します。

<幹事報告>

幹事 岩本 正樹

◎国際ロータリー第 2630 地区ガバナー事務所より

- ・2018 年決議審議会について
- ・クラブ増強報告 (7 月・8 月)

◎米山記念奨学会より

- ・ハイライトよねやま 223

○高山ロータリークラブより

- ・例会変更のお知らせ
- 11 月 1 日 (木) 18:30～

ホテルアソシア高山リゾート 紅葉例会

11 月 15 日 (木) 休会 定款により

11 月 29 日 (木) →28 日 (水)～29 日 (木)

中部電力浜岡原子力発電所

○下呂ロータリークラブより

- ・益田清風高校 秋の国内向け救援物資回収と募金活動について

日時：11 月 10 日 (土)

会場：益田清風高校

<高山市福祉部子育て支援課長より>

- ・「子ども・子育て支援・市民懇談会」開催のご案内

日時：10 月 22 日 (月) 19:00～

11 月 2 日 (金) 10:00～

会場：高山市役所

<高山市青少年育成市民会議より>

- ・第 35 回家族スナップ写真展および

第 27 回家庭の日図画展作品募集と広報の依頼

<高山市長より>

- ・いのちの森づくり「植樹祭」のご案内

日時：11 月 4 日 (日) 13:30～15:00

場所：中山公園陸上競技場

<会報>

- ・美濃加茂 RC

<出席/プログラム委員会>

委員長 和田 良博

本日の例会は、出席プログラム委員会の担当です。地区大会報告をお願いしたいと思います。

出席プログラム委員会で決定し連絡をさせて頂きましたが、次の順序でお願い致します。

①平林 英一 ②小出 貴博 ③堀口 裕之
④前越 路子 ⑤谷口 欣也
宜しくお願い致します。



<地区大会報告>

平林 英一

10月13日・14日と長良川国際会議場にて国際ロータリー第2630地区地区大会がありました。少し肌寒い朝ではありましたが、天気にも恵まれ大成功であったと思います。

大会の運営進行は、例年と変わらないとは言え、ホストクラブの岐阜加納ロータリークラブのロータリアンのご苦勞がよくわかりました。

1日目の第2710地区パストガバナーの西村栄時様の演題『会員基盤を整える～ロータリーを知り、ロータリーを楽しむ～』で講演されました。

ロータリアンの職業人の倫理運動に、世界と日本とは意識のギャップがあり、ロータリーの本質基本に帰らなければと訴えられました。

ボランティア、寄付団体でいいのか、信用、正直が第一であり、職業人としての良心、倫理観を重んじ、「謙虚、誠実、気高さ、思いやり、向上心」即ち、ロータリーの真髓「超我の奉仕・職業奉仕・四つのテスト」を強く訴えられました。

会員増強のみに先走り、ロータリーの理解不足から、魅力、ブランドの陰りも感じられ、例会の価値は、人生の道場であり、再生工場あり、安易な寄付だけでなく地域に軸足を置き感動ある奉仕、職業を通じての奉仕でありロータリーの最大の財産「会員」であることに、改めて感じ入った次第でした。

そして2日目アグネス・チャン様の記念講演があり、とても感動的で涙が出るほどでした。次の方からお話が出ると思います。限られた講演時間なのが本当に残念でした。心が洗われる、とても有意義な2日間だったと思います。

小出 貴博

10月13日14日の2日間で地区大会に参加してきました。今回は、岐阜市の長良川国際会議場にて行われました。

今回の大会における私なりの見どころは、オープニングの演奏・点鐘・基調講演・交換学生スピーチ・2日目のアグネス・チャンさんの記念講演です。

まず、オープニングは、県立岐阜商業高校の吹奏楽部による演奏です。さすが全国大会の常連校というだけあって、とても上手な演奏でした。ソロの女子学生はミスもなく堂々とした演奏で、とても素晴らしかったです。若いっていいなと思いました。

そして点鐘。金でできた鐘なので、木村ガバナーがそっと優しくたくのを、毎回点鐘のたびに楽しんでいました。基調講演ですが、2710地区の西村パストガバナーがお話



されました。とてもわかりやすく、簡潔丁寧な話で、聞きやすかったです。

特に心に残ったのが、職業奉仕について、「自分のことばかりを考えている世の中になっている。もっと周囲に目を配りなさい」とのことでした。かなり要約してしますが、確かにこのままではいけないだろうと思います。1度の人生なので、うそ偽りなく生きていきたいと思いました。

交換留学生の2人は、大変緊張しており、ところどころ話まりながらも、しっかりと伝えたいことを話していました。留学をして良かったと言うことが良く伝わりました。若いっていいなとまた思いました。

そして、2日目のアグネス・チャンさんの講演です。他の方々も多く話しをされる・されたので私からは簡単に。とても気持ちが伝わる良い講演でした。アグネス・チャンさん独特のなまり？発音で話をされるのですが、ユニセフの活動とご自身の生い立ちをうまく組み合わせて話をしていました。悲惨な現状の話ばかりでなく、ジョークも交えながら暗くなりすぎず、でも現状の悲しみをしっかりと伝えてくれました。63歳には見えない若さと美人さんでした。

大会もしっかりとたくさん飲ましていただき、また得るものも沢山ありました。高原会長や岩本幹事がしっかりと段取りをしてくれたお陰です。ありがとうございました。帰りのコンビニは、人間の本性が垣間見えました。ありがとうございました。

堀口 裕之

2018-2019年度 国際ロータリー第2630地区 地区大会へ10/13(土)14(日)に行きましてので報告いたします。

私にとって5回目の参加となる今回の地区大会は、県立岐阜商業高校吹奏楽部のオープニングから始まり、歓迎の言葉・ガバナー挨拶・地区現状報告・R I 会長代理講演と進み、基調講演となりました。

今大会の基調講演は国際ロータリー第2710地区パストガバナーの西村栄時様による「会員基盤を整える～ロータリーを知り、ロータリーを楽しむ～」でした。

この一時間は「ロータリーとは何か」について考える絶好の機会となりました。

その後、休憩をはさみR I 表彰(高山中央ロータリーは13年連続の受賞)～スピーチへと進みました。

交換留学生スピーチの両名も素晴らしかったのですが、中でも米山記念奨学生代表 李 沫さんのスピーチは、我が高山中央ロータリーが今年度米山記念奨学生レ・パンチ君を受け入れていることもあり、とても心に残りました。

二日目は、R I 会長代理 本田博己様によるR I 会長代理アドレスにて、またまた「ロータリーとは何か」について考え、アグネス・チャン様による記念講演「みんな地球に生きるひと～日本の国際化と子どもの未来～」に感動しました。

二日間を終え「インスピレーションになろう」(Be the Inspiration)を唱えたバリー・ラシン会長のインスピレーションとは何か少し解ったような気がします。

前越 路子

今年度は、地区委員長の任務が終わったため、やっとなロータリアンとして、地区大会に参加することができました。

オープニングの県立岐阜商業高校の吹奏楽部の演奏は、とても感動しまし



た。毎年コンクールで入賞しているだけはあると思えました。私はアニメの「響けユーフォニアム」が好きで、ずっと見ていたので、この子たちもあんな風に頑張るとるんやなど思いながら聞いていました。

R I 会長代理の“会員増強にはクラブを魅力的にするのが一番”というお話は、よくわかるなあと思えました。

また基調講演で、日本の職業人としての良心、近江商人の三方良しの精神（客良し、店良し、世間良し）がロータリーの職業奉仕と相まって、ここまで日本のロータリーが発展してきたということには頷かされました。何回も「最後に」が出てきたのには少し笑ってしまいましたが…。

次の日のアグネス・チャンさんの特別公演は、実はあまり期待していなかったのですが、とても感動しました。自分の経験から、今の世界の子供たちの現状の説明には涙が出そうになりました。世界平和を考えると、とても私一人ではと思えますが、取り敢えず出来る事から一歩ずつなら、何か出来るのではないかと思いを新たに出来た講演でした。

去年私がした会計報告が、決算書類をパワーポイントにして参加者全員に見ていただき説明をする、というスタイルに変わっていて、「山口先生すごい」と思ったら、地区大会事務局の方から、「今年はこのスタイルでパワーポイントの資料作りました」と言われたとのこと、木村ガバナーらしいと思えました。

地区大会に参加して、クラブのロータリアンの方々と 2 日間一緒に行動すると、皆さんのいろいろな面がわかってとても楽しかったです。

谷口 欣也

初日閉会点鐘前の劔田地区研修リーダー所感通り、プログラム内容が充実した大会だと感じた、いくつかを紹介したいと思います。

オープニングは、県岐商吹奏楽部による大河ドラマ「西郷どん」のテーマ曲や、終了したばかりの連続テレビ小説

「半分、青い。」の主題歌「アイデア」などの演奏で、全国コンクール常連校らしい素晴らしく、またドラマの映像シーンを思い出し楽しめるものでした。活動の 3 本柱の一つに「野球などの応援」を挙げました。このところ低迷していますが、選抜優勝 3 回は全国で 3 位。鍛冶舎新監督の下、古豪の復活を願いたいと思いました。



第 2710 地区パストガバナーで岩国西ロータリークラブ西村栄時氏の基調講演「会員基盤を整える～ロータリーを知り、ロータリーを楽しむ～」は、クラブのあるべき正論を時間いっぱい話され、中身の濃いものでした。

R I 会長賞表彰は、連続受賞を 12 年に伸ばし真っ先に紹介され、高原会長が賞状を受け取る姿がとても誇らしく感じました。

米山記念奨学生を代表して、とても可愛らしい中国人女性李沫（り まつ）さんが「クラブの皆さんに優しくしてもらい、お金だけではないそれ以上のものをいただいた。どうやってお返ししようか考えた時、地区委員長の『両国の懸け橋になってください』という言葉思い出して、そうしようと思った」とスピーチした。村瀬さんがしっかり仕事をすると、感心しました。

2 日目、記念講演をしたアグネス・チャンさんは、とても 63 歳には見えない若々しさとチャーミングでユーモラスなトークに引き込まれました。「みんな地球に生きるひと～日本の国際化と子どもの未来～」では、本人がこれまでに活動した経験に裏打ちされた内容は説得力がありました。「現在、世界の 57 ヶ国で紛争中だが、ほとんどが宗教や民族の違い、食べ物や飲み水が無い場所で起こる。内向きは破滅に向かう。人々が互いの違いを認め合い、思いやるのが大切です。天国と地獄の違いは、共に食事は長い箸を使うが、地獄では自分で食べようとするから長過ぎて食べられないが、天国ではお互いに与え合うから食べられる。」と語りかけてくれました。

懇親会では隣になった渡辺修治さんを密着取材し、これまでに知らなかった渡辺さんの人となりを知ることが出来ました。岩本幹事の計らいで料亭やコンパニオン、二次会会場も柳ヶ瀬の素晴らしいお店を用意してもらいましたが、お腹が空いていたので、ホテルへ帰ろうとしていた渡辺さんと清水幸平さんを誘って、山木屋の味噌煮込みうどんを食べに行きました。

ホテルへの帰り道、活気のない柳ヶ瀬の地価は、渡辺さんによると昔の 1/10 らしいが、次に通った J R 岐阜駅近くの玉宮地区は若者で溢れ、活気に満ちていました。当クラブも若い会員を入れることが大切だと改めて思いました。



<ニコニコBOX>

10/13～14 地区大会の出席頂きました皆様、お疲れ様でした。大勢の参加に感謝いたしております。

理事役員一同

10 月 12 日に無事、第二子が産まれました。元気な男の子です。しばらくは入院になり上の子の育児にバタバタしております。まだ名前は決まっておりますが、17 代目になるかどうか・・・

二木 公太郎

昨日、一日だけ地区大会に参加させて頂きました。アグネス・チャンさんの講演を聴講しましたが、まづ 60 歳を過ぎて体型の維持されていることに驚き、内容も“足を知る”“社会奉仕・国際奉仕”等 100 の説法より 1 回の感動・実感しました。

鷲塚 英雄

先日は、家内の誕生日にお花をありがとうございました。

岩垣津 亘

妻の誕生日に花をありがとうございました。和田 良博

先日は妻の誕生日に花束を頂きありがとうございます。孫に会いに行つて未だに帰ってきません。

田中 雅昭

10/6 は、劔田さんと高木の賀寿を祝う会を有志の皆様にご頂き、本当にありがとうございました。ゴルフの表彰商品が足りない不手際があり申し訳ありませんでした。原点回帰を堪能させて頂きましたのでニコニコへ。地区大会欠席ですいません。

高木 純

本日は、とっても優しい友人方にとっても嬉しいプレゼントを頂きました。大切に使用させていただきます。

久々野 国良

10/11 ひだしん会コンペに当クラブから多数ご参加頂きありがとうございます。また、当クラブの素敵な奥様方にも参加頂きコンペに華を添えて頂きました。三枝さん、奥様 3 名のエスコートありがとうございました。

大原 誠